鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等を結ぶ二次交通改善活動プラットフォーム

令和４年度　第１回会議資料

2022年7月22日（金）

©YACHIYOEngineeringCo.,Ltd.

次　第

１．開会あいさつ

２．趣旨説明　**…資料１、資料２、参考資料**

３．構成メンバー紹介　**…資料２、別添資料**

４．令和４年度　活動スケジュール　**…資料３**

５．調査内容説明　**…資料４**

６．意見交換

７．閉会

※希望者は閉会後、空港内視察

資料１　趣旨説明

©YACHIYOEngineeringCo.,Ltd.

１．設立目的

鳥取県では、**“鳥取空港（愛称：鳥取砂丘コナン空港）は、首都圏や海外からの空の玄関口！ここから、鳥取観光・滞在がスタート！”**をテーマに**「鳥取砂丘コナン空港を拠点とした賑わいづくり事業」を推進**している。

一方、現状において、県民などからの声として、**「鳥取に来て欲しいアピールは見受けられるが、鳥取空港から先のアクセスに配慮が足らない。送迎無しで、自分の足で確かめて欲しい。」、「鳥取大学前駅までのシャトルバスを設けて欲しい（最寄り駅にアクセスした方がいい）。」、「倉吉駅方面行きバスの途中下車できるポイントを増やして欲しい。」、「夜便到着時のタクシーを増やして欲しい。」および「鳥取空港と鳥取港・鳥取砂丘を行き来しやすくして欲しい。」**という意見（要望）がある。

このような意見を踏まえ、鳥取空港・鳥取港をセットにしたツインポート、鳥取空港ビル内の大江ノ郷自然牧場・すなば珈琲・コナングッズショップ等のテナント、そして、名探偵コナンの装飾など鳥取空港の持つポテンシャルを活かしつつ、ANAホールディングス(株)、県内交通事業者を含む地元・民間・学術・行政等の多機関が連携し、**観光振興・ワーケーション推進と住民生活維持の「融合」を目指した公共交通網の点検・再構築を行い、地域活性化を進める**。併せて、アフターコロナを見据えて、**今後見込まれる航空・観光需要の回復に速やかに対応できるよう施策を進める**。

この取組の一環として、鳥取空港内に幅広い機関を構成員とする「鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地を結ぶ二次交通改善活動プラットフォーム」を創設・設置し、前述のアフターコロナを見据えた**航空機利用促進による観光振興・ワーケーション推進**と、**空港周辺の二次交通改善**による**住民生活維持の「融合」を目指した公共交通網の点検・再構築**を行い、地域活性化に取り組む。

２．取組みの方向性のイメージ

● ３つの出口戦略から、来訪者を自宅から目的地までストレスなく案内し、楽しい移動を提供

自宅

TAXI

主要空港

鳥取砂丘コナン空港

TAXI

青山剛昌ふるさと館
赤瓦、鳴り石の浜

鳥取砂丘
白兎神社、砂の美術館

鳥取港かろいち
ツインポート

水木しげるロード
米子・松江・大山

鳥取城跡
イオンモール鳥取、鳥取駅

出口戦略１：「情報」～情報や支払い方法の統合～

○様々な情報、支払い方法を統合化、電子化

一連の案内を
ANA空港アクセスナビで案内

鉄道、バス、タクシーは
電子チケットサイトへ誘導

チケット購入画面

スマートフォン対応QR
表示画面

消費に対する
インセンティブ付与

レンタカーは
連携して予約可能

出口戦略２：「移動」～空港二次交通の新規構築～

- **空港～鳥大前駅～イオン～砂丘～鳥取駅等をつなぐ空港連絡バスの見直し、拡充**（空港の発着時刻によらない運行とし、空港機能向上と連携）
- **鳥取港（賀露）【食】へのアクセス向上**
- 鉄道とバスとの接続を強化し、広域移動へ対応

出口戦略３：「活動」～観光地と空港二次交通の連携～

- **鳥取港（賀露）の物産と航空機輸送の連携**
- **各種観光地での電子チケット・クーポン等の対応（ANA Pocketと連携したポイント付与等）**
- 観光地におけるUD対応（鳥取砂丘の車椅子等）の積極発信、空港二次交通との連携

３つの出口戦略が相互に連携し、情報でつながることで、データが蓄積・フィードバックされ、更なる利便性の向上を目指す（DXの推進）

２．取組みの方向性のイメージ

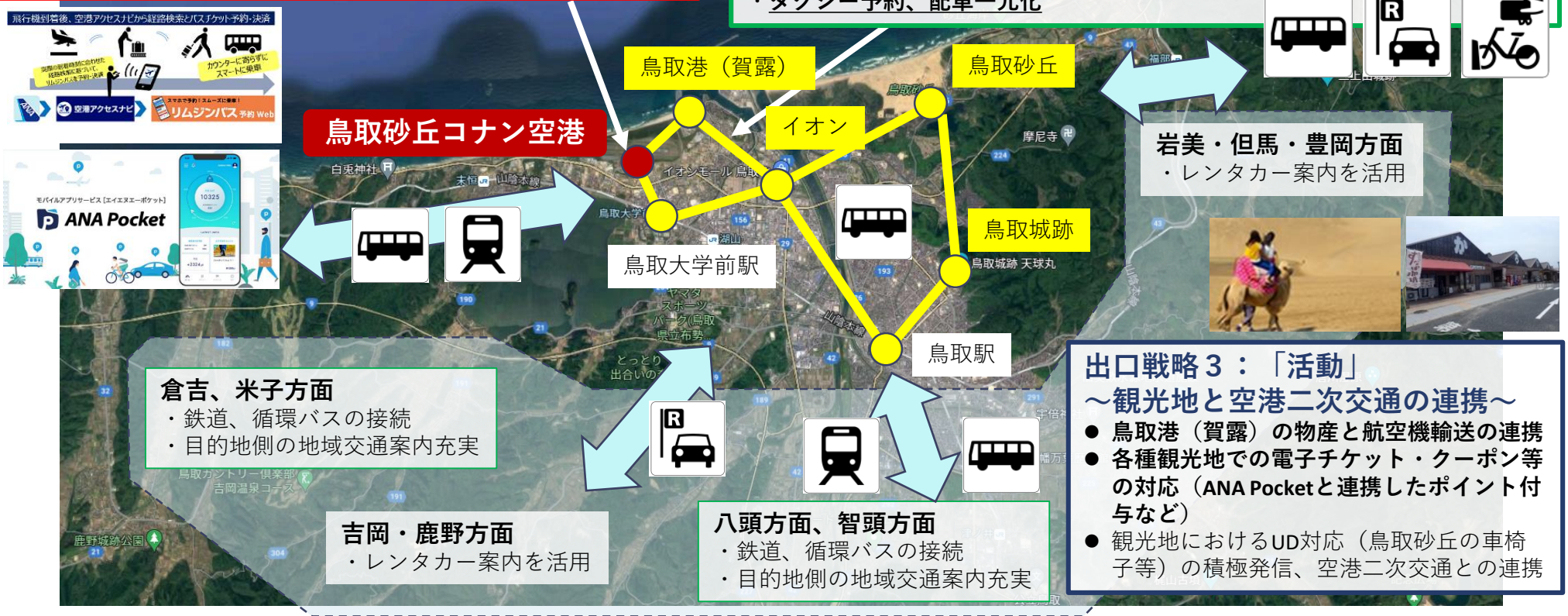
●今後展開を想定する方策は以下のとおり

出口戦略１：「情報」～情報や支払い方法の統合～

- ✓ ANAアプリを中心とした**情報、予約・支払いの一元化**
- ✓ **電子チケット等**に対応可能な**各種インフラ整備**
- ✓ **インセンティブ（ポイントやクーポン）**付与等によるお得感の創出
- ✓ **空港での**二次交通、滞在時間を含めた所要時間の目安、バリアフリー、ワーケーション、コナン装飾等の**案内充実**

出口戦略２：「移動」～空港二次交通の新規構築～

- ・空港～鳥大前駅～イオン～砂丘～鳥取駅等をつなぐ**空港連絡バスの見直し、拡充　→空港の発着時刻によらない運行**とし、空港機能向上と連携
- ・鉄道とバスとの接続を強化し、広域移動へ対応
- ・鳥取港（賀露）【食】へのアクセス向上（市場との連携向上含む）
  →レンタサイクル等の案内を強化し、「最後の立寄地」としてPR
- ・**駐車場有料化**（管理体制強化、二次交通施策の原資獲得）
- ・**タクシー予約、配車一元化**



岩美・但馬・豊岡方面
・レンタカー案内を活用

倉吉、米子方面
・鉄道、循環バスの接続
・目的地側の地域交通案内充実

吉岡・鹿野方面
・レンタカー案内を活用

八頭方面、智頭方面
・鉄道、循環バスの接続
・目的地側の地域交通案内充実

出口戦略３：「活動」～観光地と空港二次交通の連携～

- ● **鳥取港（賀露）の物産と航空機輸送の連携**
- ● **各種観光地での電子チケット・クーポン等の対応（ANA Pocketと連携したポイント付与など）**
- ● 観光地におけるUD対応（鳥取砂丘の車椅子等）の積極発信、空港二次交通との連携

２．取組みの方向性のイメージ

●情報をひとつなぎとし、旅先での活動をサポート

ANA空港アクセスナビ

旅行の
プランニング

**プラットフォームが主導し、
HPあるいはアプリを準備
電子チケット・クーポン等の
受け入れ態勢構築**

航空券支払い

**電子チケット・クーポンで
予約者を誘導**

グルメ
チケット・クーポン

ポイント還元

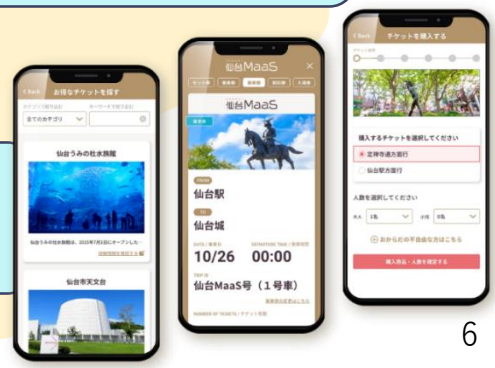
一連の移動
乗り換え案内

各種施設入場
チケット・クーポン

予約者を誘導

レンタカー
予約

交通デジタル
チケット・クーポン



各社レンタカー予約サイト

資料２
鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等を結ぶ二次交通改善活動プラットフォーム　規約(案)

©YACHIYOEngineeringCo.,Ltd.

規約（案）

鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等を結ぶ二次交通改善活動プラットフォーム　規約

鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等を結ぶ二次交通改善活動プラットフォーム（以下「本プラットフォーム」という。）の運営等に必要な事項について、以下のとおり規約を定める。

（目的）

第１条 「本プラットフォーム」は、アフターコロナを見据えて、民間主導で鳥取空港を拠点とした航空機利用促進による観光振興・ワーケーション推進と、空港周辺の二次交通改善による住民生活維持の「融合」を目指した公共交通網の点検・再構築等を推進し、地域活性化に取り組むことを目的とする。

（構成会員）

第２条 「本プラットフォーム」は、別表に掲げる目的および活動に賛同する企業および団体等を構成会員とする。

（活動内容）

第３条 「本プラットフォーム」は、目的を達成するために、次の活動を行う。

（１）鳥取砂丘コナン空港の空港アクセスや二次交通改善、観光利用促進に向けた実証実験、サービス導入に向けた活動

（２）構成会員間の情報共有および連携促進に関する活動

（３）空港アクセスや二次交通等に関連する先進サービス、先進技術の知識向上に関する活動

（４）前各号に掲げるもののほか、目的を達成するために必要な活動

（座長）

第４条 「本プラットフォーム」には、地域交通における専門的な知識を有する者を第５条に示す事務局が選任し、座長として１名を置く。

２　座長は、「本プラットフォーム」を代表し、「本プラットフォーム」の運営等を掌理する。

３　座長は、必要があると認めるときは、構成会員以外の者に対し、「本プラットフォーム」に出席してその意見を述べる、または説明を行うことを求めることができる。

４　「本プラットフォーム」配付資料は 、事務局のウェブサイトに公開することを原則とする。ただし、座長の判断によって非公開とすることができる。

規約（案）

（事務局）
第５条 「本プラットフォーム」の事務局は、鳥取空港ビル株式会社総務部内に置く。
２　事務局は、「本プラットフォーム」の運営に関する事務その他の事務を処理する。

（入会）
第６条 「本プラットフォーム」の構成会員になろうとする者は、入会申込書を事務局に提出し、座長の承認を得る。

（退会）
第７条 「本プラットフォーム」からの退会を希望する構成会員は、退会しようとする日の１か月前までに退会届を事務局に提出する。

（会議）
第８条 「本プラットフォーム」の活動内容を把握・共有するため、事業年度中に３回程度の会議を開催する。
２　会議は、構成会員をもって構成し、事務局がこれを召集する。
３　会議に構成会員が参加できない場合は、構成会員の所属する組織から代理者を出席させることができる。
４　会議の開催方法は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を加味して、座長と事務局が協議の上、決定する。

（事業年度）
第９条 「本プラットフォーム」の事業年度は、毎年４月１日に始まり、翌年３月３１日に終わる。

（雑則）
第１０条　本規約に定めのない事項や本規約の解釈に疑義が生じた場合については、構成会員からの意見を集約し、座長と事務局が協議の上、解決する。
２　本規約の改定または廃止は、構成会員からの意見を集約し、座長と事務局が協議の上、決定する。
３　本規約に定めるもののほか、「本プラットフォーム」の運営その他必要な事項は別に定めることができる。

（附則）
第１１条　本規約は、令和４年○ 月○ 日（座長および構成会員の了承後）から施行する。

別表

構成会員表（案）

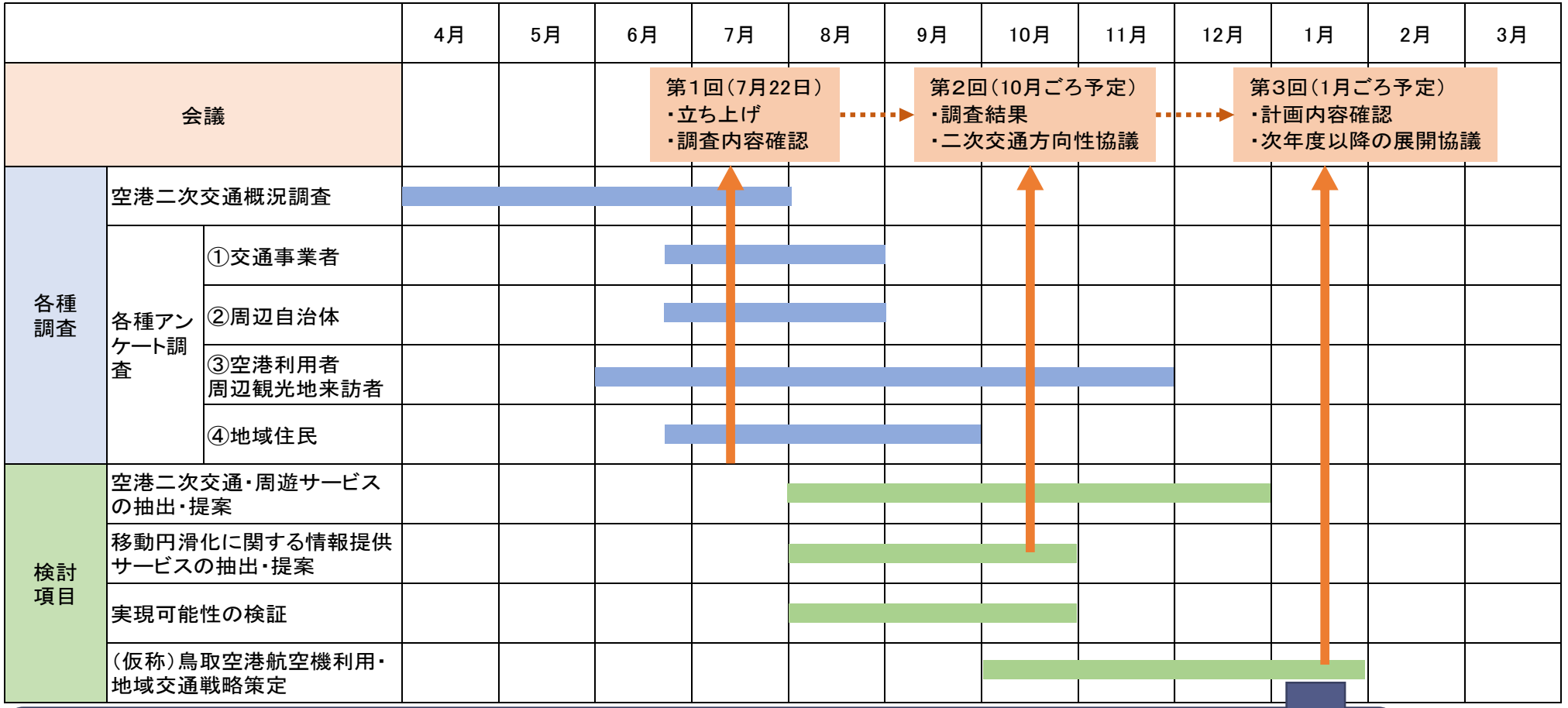
区分	詳細	役割
【座長】 学識者	鳥取大学大学院　社会システム工学科　谷本教授・副工学部長 （社会システム工学・生活交通・地域計画）	学識者視点でコントロール
【航空関連】 エアライン	ANAホールディングス㈱（未来創造室MaaS推進部）、ANAあきんど㈱（山陰支店）、全日本空輸㈱（鳥取空港所）	定期便運航会社（1日5往復便の確保、搭乗者数の増加、サービス向上）
【交通事業者】 二次交通	鉄道事業者（西日本旅客鉄道㈱　米子支社　山陰地域振興本部）、バス事業者（日ノ丸自動車㈱　営業部）、タクシー事業者（鳥取ハイヤー共同組合）、レンタカー事業者（ニッポンレンタカー中国㈱山陰ブロック）	来県者・利用者（観光客・ワーケーション）ニーズ・需要に合わせた円滑な移動サービスの提供（改善・充実化）
【観光団体・民間会社】 商工・観光団体・民間事業者・空港関係者	鳥取商工会議所、鳥取県商工会連合会、(一社)鳥取市観光コンベンション協会、(一社)麒麟のまち観光局、㈲コナン・クリエイション（北栄町観光協会）、鳥取空港　空の駅オヤジの会、鳥取空港　空の駅女子会	地域内経済・観光振興（来県者・利用者の増進、相談・助言・情報発信等）
【オブザーバー】 行政（市町村・県）	鳥取市（交通政策課、観光・ジオパーク推進課）、倉吉市（企画課）、八頭町（企画課、商工観光室）、岩美町（企画財政課、商工観光課）、北栄町[青山剛昌ふるさと館]（企画財政課、観光交流課）、湯梨浜町（産業振興課、企画課）	地域内経済・観光支援・交通事業者への支援
	鳥取県（地域交通政策課、観光戦略課、空港港湾課）	・観光誘客担当課は観光情報支援 ・地域交通政策担当課は交通事業者支援 ・空港港湾課は事務局との調整窓口
【調査会社・事務局】 空港運営権者（コンセッション空港） コンサルタント会社	事務局：鳥取空港ビル㈱ 調査会社：八千代エンジニヤリング㈱	民間事業者による創意工夫・利点を活かした一体的かつ機動的な空港運営（空港経営）民間主導プラットフォーム事務局

資料３
令和４年度　活動スケジュール

©YACHIYOEngineeringCo.,Ltd.

令和４年度　活動スケジュール

●7月から9月にかけて各種アンケート調査、分析を実施
●10月以降、新たな二次交通やサービスの検討、移動円滑化に関する情報提供サービスの検討を実施
●1月をめどに（仮称）鳥取空港航空機利用・地域交通戦略として取りまとめ予定



本年度の成果：「（仮称）鳥取空港航空機利用・地域交通戦略」の策定
・空港二次交通等に関する**取組み内容**、**事業スケジュール**、**実施主体**を整理したもの

資料４
各種調査の実施内容

©YACHIYOEngineeringCo.,Ltd.

１．空港二次交通概況調査

（１）空港二次交通に関する実態調査（概況調査）

●実施内容

➢ 鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地や鉄道駅等を結ぶ空港二次交通について、現地踏査等を踏まえながら**運行手段や時間帯、運賃、使用車両といったサービス状況の実態を把握**し、概況を整理する。

交通手段	整理内容
鉄道	鳥取大学前駅から鳥取駅、由良（コナン）駅各方面の運行本数、運賃を整理
路線バス	空港連絡バス（鳥取駅行き、倉吉駅行き）及び路線バス（賀露循環線）について、運行本数、時間帯、車両、バリアフリー、電子決済等の状況を整理 **※必要に応じて、バス事業者様へ確認をさせていただきます**
タクシー	空港HPに記載の事業者（10社）について、乗り入れ時間帯やバリアフリー対応、電子決済等の状況を整理 **※必要に応じ、タクシー事業者様へ確認させていただきます**
レンタカー	空港に事務所を置く4社（トヨタレンタカー、タイムズ、ニッポンレンタカー、オリックスレンタカー）について、営業時間、目安の台数、電子決済等の状況を整理 **※必要に応じ、レンタカー事業者様へ確認させていただきます**
自動車	駐車場台数、営業時間、利用状況等を整理

１．空港二次交通概況調査

（２）空港二次交通に関するアンケート調査

①交通事業者（鉄道、路線バス、タクシー、レンタカー）

●実施内容

【対象事業者】

- 鉄道事業者（JR西日本）、路線バス事業者（日本交通、日ノ丸自動車）、タクシー事業者（空港乗入10社）、レンタカー事業者（空港に営業所を置く4社）

【実施方法】

- 各事業者へアポイントを取ったのちに、対面実施

【アンケート内容】

事業者	アンケート内容
鉄道事業者	・航空利用者の空港二次交通としての利用の取り込みに向けた取組状況、課題に感じている内容等
路線バス事業者	・空港連絡バス（鳥取駅行き、倉吉駅行き）及び路線バス（賀露循環線）の利用状況 ・路線運営、維持において課題に感じている点 ・バリアフリー対応の状況
タクシー事業者	・空港発着利用者の主な発着地点、利用者層 ・UDタクシー等の導入状況 ・空港利用者以外も含め、現在のタクシー車両の稼働状況
レンタカー事業者	・各社の概ねの稼働台数、1台の平均的な利用期間（当日〇割、2日間〇割、それ以上〇割など）
全事業者共通	・今後、空港二次交通間の連携、強化を行うにあたり、アプリ等の対応が可能か、懸念はあるか ・運行情報や遅れ等のリアルタイム情報、車両位置情報などの提供が技術的に可能か ・各社主導で展開したいサービス等はあるか、その際に必要な支援はあるか ・電子決済導入の将来予定

1．空港二次交通概況調査

（2）空港二次交通に関するアンケート調査

②周辺自治体

●実施内容

【対象自治体】

- 北栄町、倉吉市から東の自治体（鳥取市、倉吉市、八頭郡（若桜町、智頭町、八頭町）、岩美郡（岩美町）、東伯郡（三朝町、湯梨浜町、北栄町）の2市7町）および県庁関係部署
- 交通関係部署、観光関係部署を想定

【実施方法】

- 各自治体へアポイントを取ったのちに、対面実施

【アンケート内容】

関連部署	アンケート内容
交通関係	・空港と市町を結ぶ移動手段についての問題、課題と感じている点 ・空港二次交通事業に対して期待する点、連携して取り組みたい点
観光関係	・鳥取空港を起点とした観光来訪の実情、大阪、岡山方面からの鉄道来訪との比率 ・空港二次交通事業に対して期待する点、連携して取り組みたい点

１．空港二次交通概況調査

（２）空港二次交通に関するアンケート調査

③空港利用者、周辺観光地来訪者

●実施内容

【対象者】

- 鳥取空港航空利用者（観光客、一般客）
- 鳥取駅、周辺観光地来訪者

【実施場所、方法】

- 到着ロビー、出発ロビー、搭乗待合所にて調査員が案内用紙（WEB回答用QRコード）を配布
- 回答はWEBフォームへの記入、または時間がある方、WEB回答が困難な方は回答用紙に記入（調査員が準備）
- 空港内のほか、**鳥取駅、鳥取砂丘においても観光、出張来訪者と思われる方を中心に実施予定**
  ※上記2箇所以外に、空港を経由してきたであろう人が多い場所も調査箇所として追加

【想定実施時期】

- 8月、11月で各月平休4日ずつ予定（過年度の航空利用状況を確認すると、この2カ月がピークのため）

【アンケート内容】

項目	詳細
個人属性	・年代、職業、居住地（都道府県）、同行者、来訪目的、滞在日数
移動状況	・来訪（予定）の目的地、空港から出る際の移動手段、戻ってくる際の移動手段 ・各目的地間の移動手段　・滞在中の宿泊場所　など
情報収集	・移動手段、移動先を決定する上でどのような情報収集をしたか ・移動手段決定の決めては何か
要望等	・空港から各地を周遊する際の移動手段等での要望はあるか ・情報発信の観点から、空港HPや県・市町の観光案内、交通案内について要望はあるか

１．空港二次交通概況調査

（２）空港二次交通に関するアンケート調査

③と連動した携帯GPSデータの移動実態分析

●実施内容

【分析目的】

- 携帯GPSデータを用いて空港を経由した来訪者の量的拡大を狙う
- 県内各地の観光地、主要目的地について来訪者の年代、時間帯、居住都道府県別に移動量を把握
- 居住都道府県、目的地から観光、一般それぞれの空港経由の移動を抽出
- 「移動量」を携帯GPSデータ、「移動方法、意向」をアンケート調査で把握し、組み合わせでの考察を行う

【分析の詳細】

- 対象期間：過去２年以内で平日、休日別に整理予定
- 年代：10歳刻みで分類可能となるため、30歳代以下、40～60歳代、70歳代以上等で整理
- 目的地：県内主要観光地について網羅的に移動量を把握、来訪者の居住地は県内は市町、県外は都道府県で整理
  途中、空港滞在有無を挟むことで、空港からの移動か、それ以外の移動かを判別

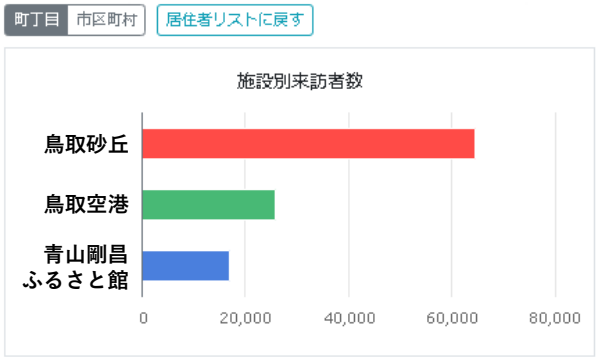
アウトプットイメージ	条件設定
①主要観光地、目的地の滞在者数	・年代：3区分程度（30歳代以下、40～60歳代、70歳代以上等に分類） ・時間帯：午前、日中、夕方、夜など4区分程度に分類 ・居住地：航空路線を考慮し、首都圏・中部圏、関西圏、山陽圏、県内の4区分程度に分類 **→この分類で、平休それぞれ、時間帯ごとに目的地ごとの滞在者数を把握** **→特に県外居住者の滞在箇所を時間帯別に把握することで、どの時間にどこに多いかを整理**
②空港を経由した周遊移動の詳細把握	・年代、時間帯、居住地は①の分析と同様 目的地：2地点もしくは3地点分析とし、一つは空港、他は鳥取砂丘や青山剛昌ふるさと館などとし、空港を起点とした移動量、行先を把握 **→①のうち、空港を起点とした移動がどこに向かっているか、量的な実態を把握**

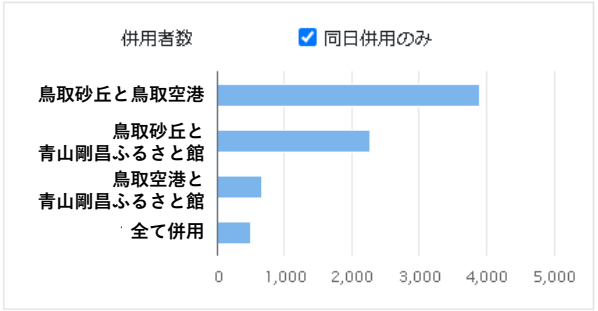
１．空港二次交通概況調査

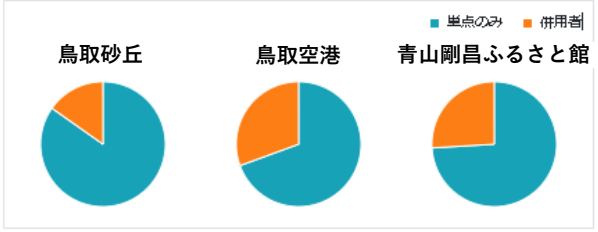
（２）空港二次交通に関するアンケート調査

③と連動した携帯GPSデータの移動実態分析

●携帯GPSデータの分析イメージ







1．空港二次交通概況調査

（2）空港二次交通に関するアンケート調査

④地域住民

●実施内容

【対象者】

- 県民（北栄町、倉吉市から東の自治体（鳥取市、倉吉市、八頭郡（若桜町、智頭町、八頭町）、岩美郡（岩美町）、東伯郡（三朝町、湯梨浜町、北栄町）の2市7町））

【実施方法】

- 県政参画電子アンケートによるWEB配信、補完としてWEB調査会社が有するモニターへ同様の内容を配信

【実施目的】

- 空港二次交通の充実が周辺自治体の地域交通活性化に寄与可能か確認するため、県民の意向を把握

【アンケート内容】

項目	詳細
個人属性	・年代、職業、居住地（市町）
公共交通利用状況	・鉄道、路線バス、タクシーの普段の利用状況
地域交通に関する意向	・特定の目的で定期的に利用することを念頭に、どのような施策が望ましいか →鉄道、バス、タクシー等を包括した定額パス →鉄道、バス、タクシーの案内、支払いを一元化したアプリ →定額タクシー、シェアサイクル、小型モビリティ等新たなサービス →路線バスの運行本数増 →鉄道、路線バスの接続向上

参考資料
事例

1．二次交通充実の事例
2．情報、支払い統合の事例

©NACHIYOEngineeringCo.,Ltd.

1．二次交通充実の事例

①佐賀空港（定額タクシー）

九州佐賀国際空港リムジンタクシー

佐賀県内及び福岡県南西部地域の19路線（空港発着）で運行しています。
便利でお得なリムジンタクシー！九州佐賀国際空港発着の全路線に対応

リムジンタクシーのご予約はインターネット受付又は電話受付となっています。

インターネット予約　九州佐賀国際空港リムジンタクシーホームページへ別ウィンドウで開きます（外部リンク）（利用希望日前日の16時まで予約可能）

電話でのご予約　　下記の地域別の担当タクシー会社の電話番号をご覧ください

（電話予約は利用希望日の前日17時まで※九州佐賀国際空港へ午後到着する便については、当日の到着予定時刻の3時間前まで受付）

https://www.pref.saga.lg.jp/airport/kiji00312831/index.html

運行エリア	運賃（大人片道）	所要時間	運行エリア	運賃（大人片道）	所要時間
佐賀市南エリア	2,000円	35分	有田町	2,000円	80分
鳥栖市	1,200円	80分	大町町、江北町、白石町	1,500円	50分
多久市	1,500円	50分	太良町	2,000円	70分～90分
武雄市	2,000円	60分	久留米市	1,000円	60分
鹿島市	1,500円	50分	大牟田市	1,200円	45分
小城市	1,500円	35分	柳川市、大川市	1,000円	25分
嬉野温泉（嬉野市）	2,000円	60分	筑後市	1,200円	45分
神埼市、吉野ケ里町	1,200円	40分	みやま市	1,200円	40分
基山町	1,200円	90分	大木町	1,200円	35分
上峰町、みやき町	1,200円	50分			

1．二次交通充実の事例

②高知空港（乗合タクシー）

高地龍馬空港　事前予約式空港乗合タクシー

<ご利用の手順とご案内>
●ご利用希望時間の3時間前まで（朝9時以前の到着便をご利用の方は前日まで）にお電話もしくは本フォームにてご予約ください。
お名前、連絡先、人数、フライト便名をお知らせください。
（行先により電話番号が異なりますのでご注意ください）
●スーツケース等の大きな荷物がある場合は、ご予約の際事前にお知らせください。
●ご予約時に折り返しメールを送信致します。
万一、メールが届かない場合は、お手数ですが直接タクシー会社へお電話をお願い致します。
●運賃は現金支払いのみで、当日ドライバーにお支払いください。
所要時間：約10分
●予約をキャンセルされる場合は、必ず3時間前までにタクシー会社へお電話ください。

運賃	1人あたり運賃額
大人	500円
小学生以下	250円
身体障害者	
3歳未満	無料

1．二次交通充実の事例

③茨城空港（連絡バス無料化）

茨城空港　県内宿泊者限定バス無料化

県内宿泊で茨城空港行きのバスが無料になります
茨城県内のホテル・旅館等の施設に宿泊した茨城空港利用者を対象に、水戸駅・つくばセンター・石岡駅から茨城空港へ向かうアクセスバスの片道運賃が無料になります。

対象となる方
茨城空港の国内線または国際線をご利用し、茨城県内のホテル・旅館等の施設に宿泊した方
日本人・外国人は問いません

ご利用方法
バス利用時、乗務員に宿泊を証明できるもの宿泊証明書・領収書(写し含む)を提出してください。
•提出した宿泊証明書・領収書(写し含む)は、返却されません。
•茨城空港手前で下車の場合は無効となり、通常運賃が必要となります。

宿泊証明書
宿泊証明書は、宿泊施設側の任意様式でかまいません。
ご用意のない場合は以下のリンクよりひな形をダウンロードしてご利用ください。 茨城空港にご用意しているチラシ裏面にも印刷してあります。

1．二次交通充実の事例

④茨城空港（レンタカー1000円キャンペーン）

1,000円で、レンタカーで茨城を楽しもう。
キャンペーン期間中、茨城空港到着便を利用し、到着当日にレンタカーを借りられる方で、茨城県内の宿泊施設を1泊以上ご利用される場合に、レンタカーの基本料金がキャンペーン価格でご利用いただけます。
この機会にお得なレンタカーをご利用ください。
チラシをダウンロード(PDF形式)

キャンペーン内容
茨城県内乗り捨て無料！全車カーナビ付き！
キャンペーン期間中、茨城空港をご利用され、県内の宿泊施設を1泊以上ご利用される場合に、レンタカーの基本料金がキャンペーン価格でご利用いただけます。

車両クラス	利用人数	利用料金	
		国内線	
		24時間まで	24時間以降
エコノミー (C1)	1名	2,000円	車両クラスに応じた通常料金が加算
	2名以上	1,000円	
スタンダード (C3)	3名以上	2,000円	
ワゴン (W1,W2)	4名以上	3,000円	

2．情報、支払い統合の事例

①中部国際空港（観光型MaaSの社会実験）

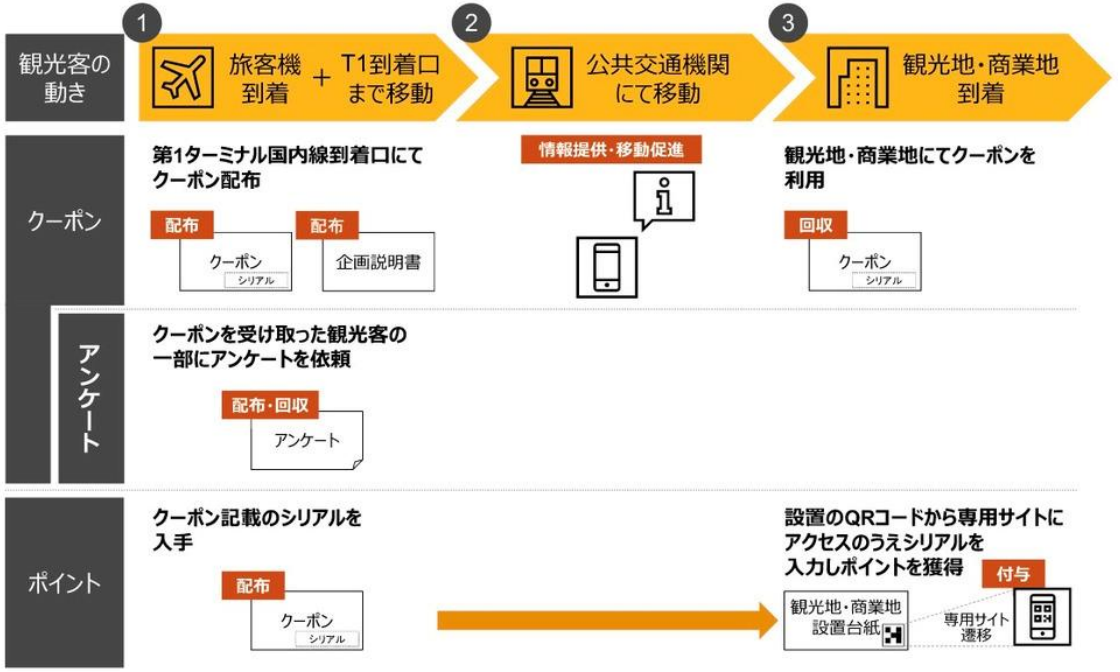
【実証実験の概要】

1.実証実験名：経済産業省 地域新MaaS創出推進事業
「中部国際空港を起点とした空港MaaS ～密を避けながら観光を楽しもう！～」

2.実施予定時期：2021年1月8日～2021年2月14日

3.対象地域：愛知県常滑市の中部国際空港と愛知県内の観光地・商業地※1
※1 野外民族博物館リトルワールド、日本モンキーパーク、南知多ビーチランド＆南知多おもちゃ王国、博物館明治村、名鉄グランドホテル、名鉄ニューグランドホテル、μPLAT金山、名鉄百貨店、名鉄イン

4.検証内容：
インセンティブ付与による観光客の行動変容レベルを分析することで、混雑状況に応じて観光客を分散する三密回避の観光の在り方を検証する。



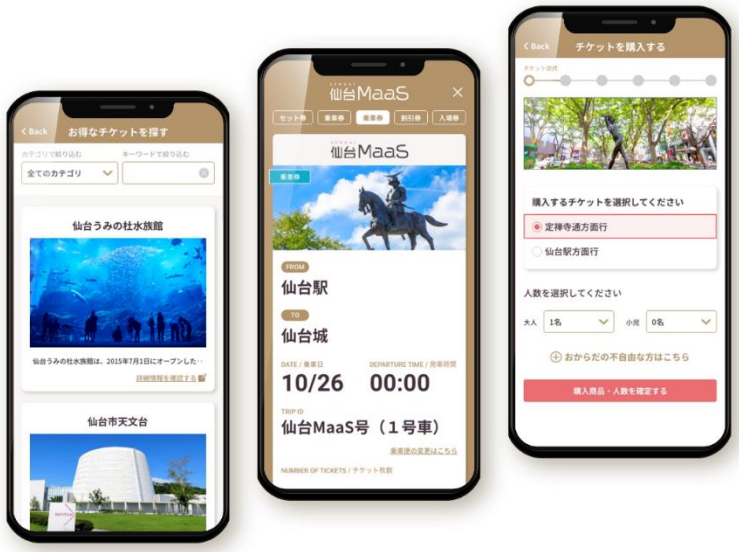
2．情報、支払い統合の事例

②宮城県仙台市（仙台MaaS）

“仙台MaaS”で
仙台のあたらしい魅力をみつける

About Sendai MaaS

“仙台MaaS”は、仙台の移動をもっと自由に、
スマートにするためのサービスです。
目的地までのルート検索からチケット購入まで、すべてウェブで完結。
チケットを利用するときはスマホの画面を見せるだけ。
仙台をより楽しむためのおすすめ情報もお知らせしています。
スマートフォン片手に、あなたの知らない「仙台」を訪れてみませんか。



チケット	金額
120円パッ区一日乗車券	大人300円 小児150円
るーぷる仙台一日乗車券	大人630円 小児320円
るーぷる仙台・地下鉄共通一日乗車券	大人920円 小児460円
MIYAKOH　FCパス（宮城交通1日乗車券）	大人1,000円 小児500円
愛子観光バス1日乗車券	大人1,260円 小児630円
タケヤ交通・西部ライナー往復乗車券 （秋保温泉・川崎町）	1,600円～
タケヤ交通・西部ライナー片道乗車券 （秋保温泉・川崎町）	860円～
タケヤ交通・エアポートリムジン （仙台空港）	大人660円 小児330円
仙台空港定額タクシー	一般道：5,500円 有料道路：7,000円
仙台港定額タクシー	**普通車：3,000円** **特大車：4,500円**
貸切定額タクシー	5,700円～

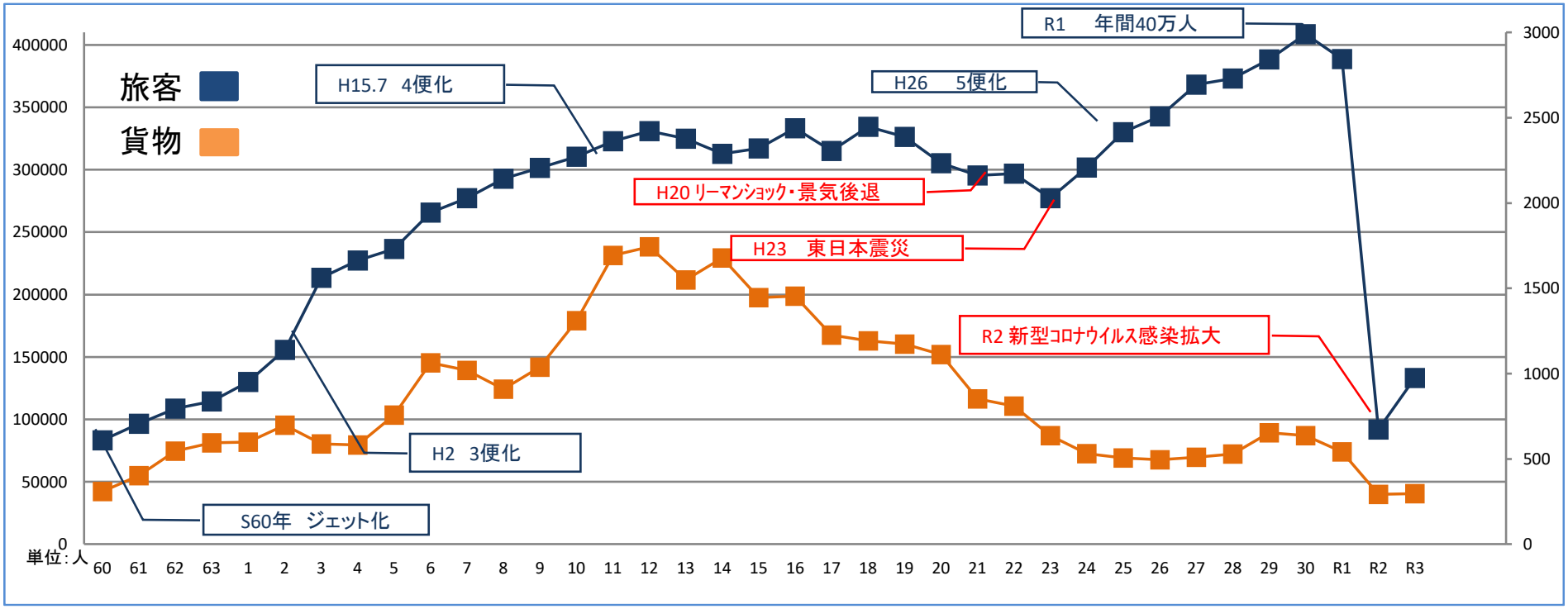
参考資料
空港利用状況

1．二次交通充実の事例
2．情報、支払い統合の事例

©NIPPONKOEIEngineeringCo.,Ltd.

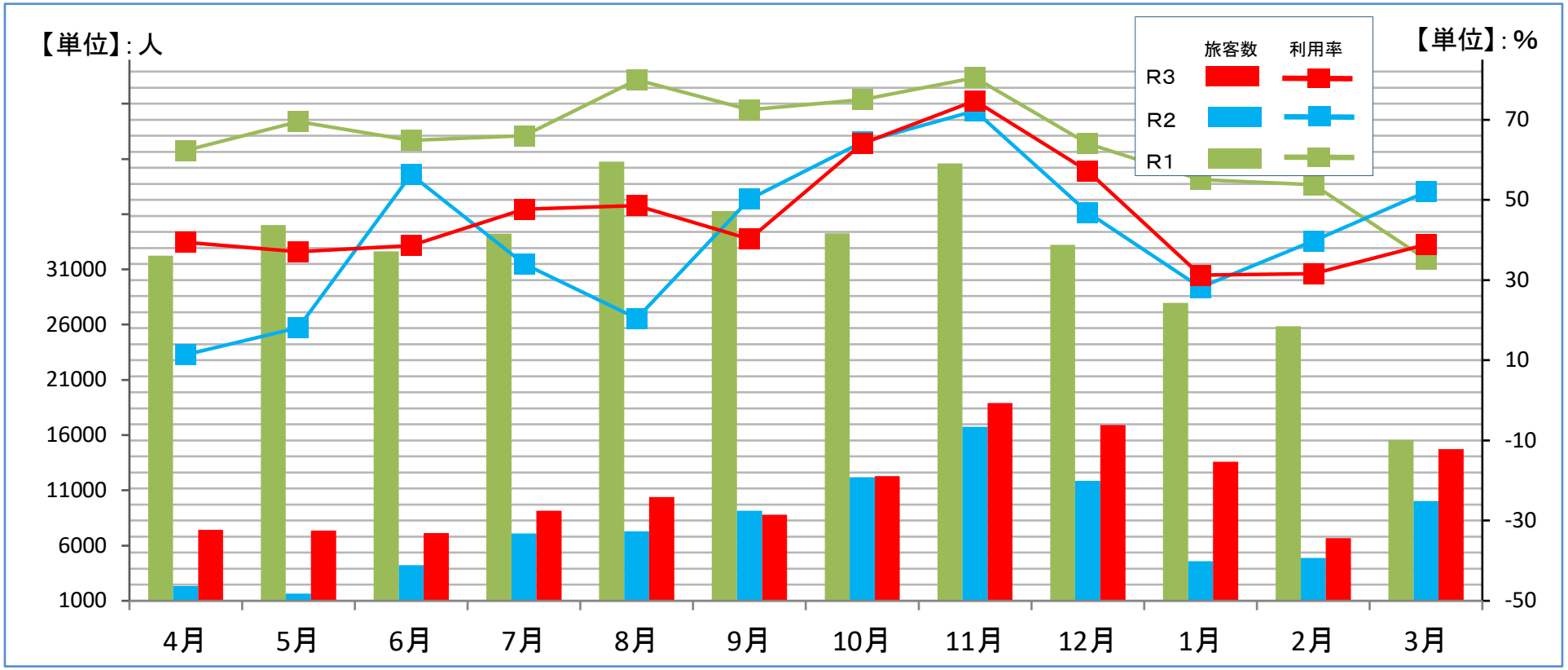
鳥取空港の搭乗者数、来場者数、店舗売上

1．東京便旅客実績の推移（ジェット化以降）



鳥取空港の搭乗者数、来場者数、店舗売上

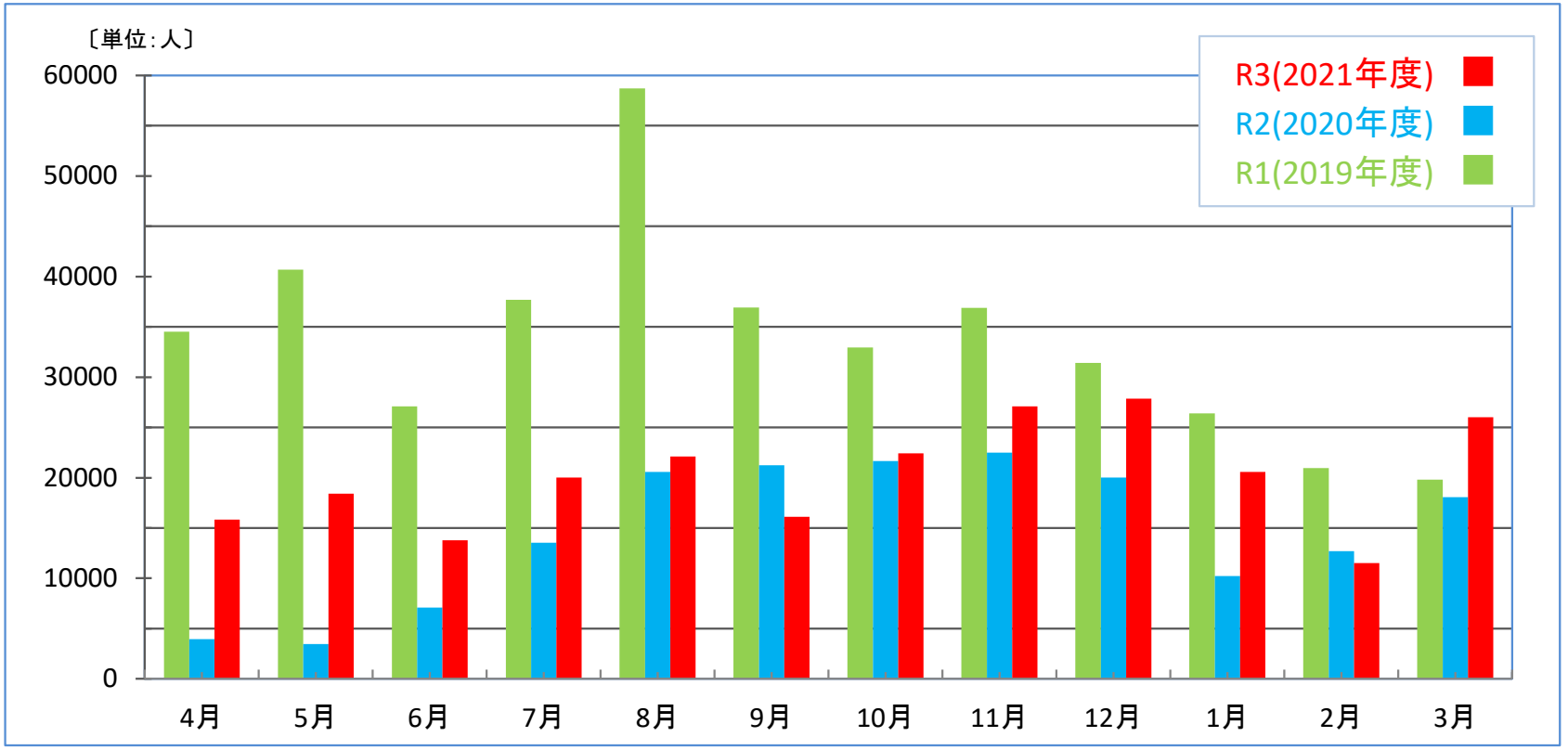
2．月別乗降客数（直近３年間）



	R1（2019年度）			R2（2020年度）			R3（2021年度）		
	旅客数	前年比	利用率	旅客数	前年比	利用率	旅客数	前年比	利用率
合計	388,571	95.1%	65.2%	91,998	23.7%	40.5%	133,264	144.9%	45.0%

鳥取空港の搭乗者数、来場者数、店舗売上

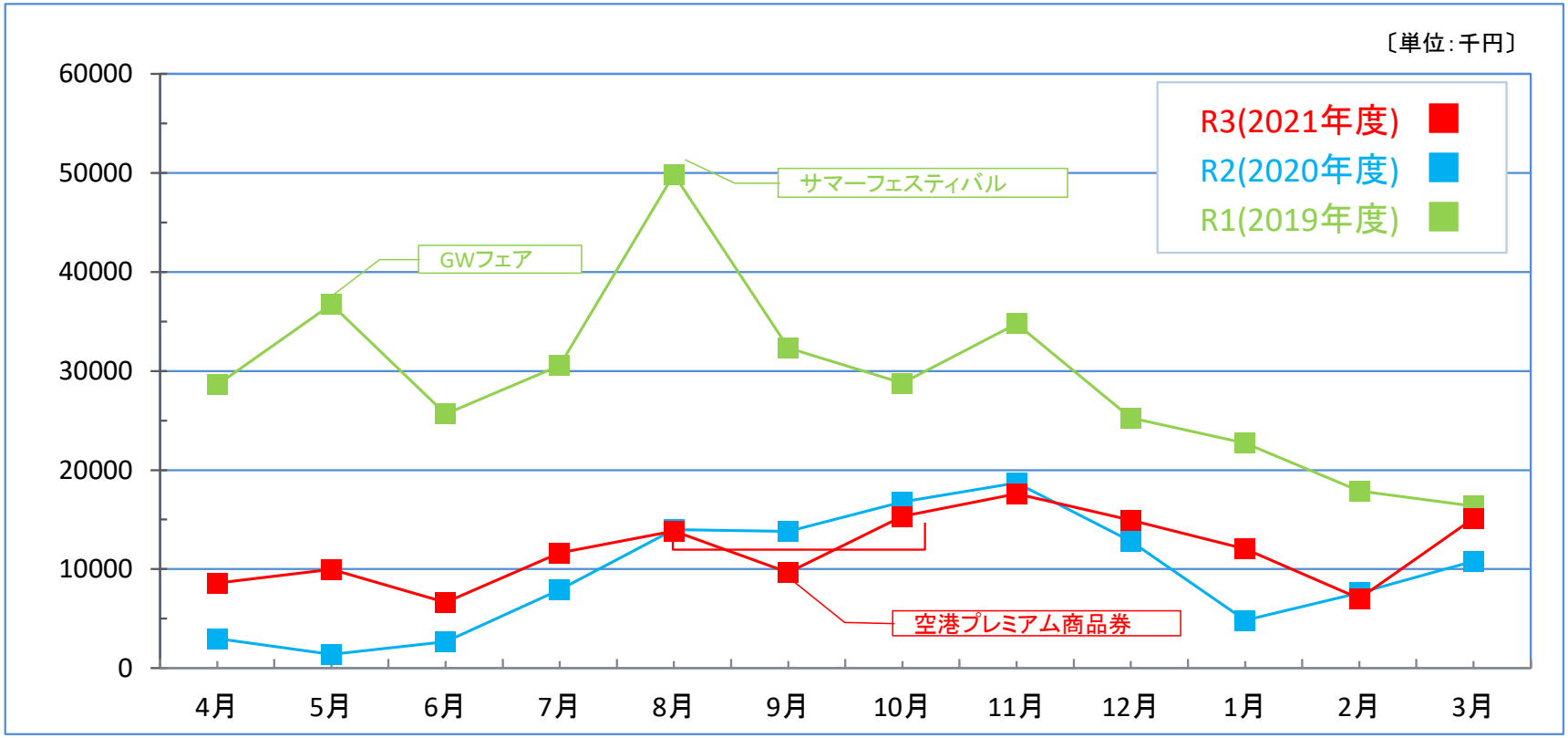
３．空港来場者数（直近３年間）



	R1（2019年度）	R2（2020年度）			R3（2021年度）		
	来場者	来場者	増減	前年比	来場者	増減	前年比
合計	388,571	175,340	−228,610	43.4%	241,797	66,457	137.9%

鳥取空港の搭乗者数、来場者数、店舗売上

４．テナント売上額推移（直近3年間）



	R1（2019年度）	R2（2020年度）			R3（2021年度）		
	売上高	売上高	増減	前年比	売上高	増減	前年比
合計	349,619	114,265	−235,354	32.7%	142,392	28,127	124.6%